



公立大学法人

福島県立医科大学

大学病院連携型高度医療人養成推進事業
～東北高度医療人キャリアパス支援システム～



第1回診断推論セミナー

誰も教えてくれなかった診断学
— 名医はどうやって診断にたどりつくのか? —

“できる臨床医”と“できない臨床医”の差は、どこにあるのでしょうか。従来の医学教育では、正しい診断名をつけることに焦点があたってきたと言わざるを得ません。ところが、臨床の現場では、正しい診断名をつけることが目的ではなく、目の前にいる患者のアウトカムを少しでもよくすることが重要です。このことは、臨床医の誰もが肌で感じていることだと思います。しかし、臨床医の全てが“できる医者”ではなく、残念ながら“できない臨床医（＝藪医者）”が少なからずいることは事実です。

目の前にいる患者のアウトカムをよくするにはどうしたらよいか?という視点に立ち、自らで考え、判断し、そして行動することの基本を系統だって集中的に学べるようセミナーを企画しました。

夏の福島県磐梯熱海温泉を会場に、一緒に勉強をし、あなたも“できる臨床医”になりませんか?

応募方法

裏面FAX送信票またはE-mailで必要事項をご記入の上、6月25日までに下記へお申し込みください。

当選者には6月30日までにE-mailで通知し、詳細については別途当選者へ連絡いたします。

- ①氏名(フリガナ)
- ②所属
- ③卒業年次
- ④住所・電話番号
- ⑤メールアドレス(携帯不可)
- ⑥参加動機
- ⑦今回もしくは今後受けたい講義・講師
- ⑧どのようにして本企画を知ったか
(ホームページ、メール、チラシ...etc.)

福島県立医科大学
医療人育成・支援センター
〒960-1295 福島市光が丘1
Tel 024-547-1047
Fax 024-547-1715
e-mail CMECD@fmu.ac.jp

日時 平成21年7月18日(土)～19日(日)

場所 緑風苑(郡山市磐梯熱海)

費用 宿泊費+食費は実費で10,000円の予定

対象 初期研修医+後期研修医 30名
※指導医の見学も歓迎です。できる限り対応しますので、福島県立医科大学医療人育成・支援センターまでご連絡ください。

◆7月18日(土)

時間	プログラム(予定)
13:00~15:00	Case Study 1 (京都大学大学院医療疫学分野 教授 福原 俊一 先生)
15:00~17:00	Case Study 2 (福島県立医科大学 医療人育成・支援センター 副部門長 大谷 晃司 先生)
17:00~18:30	講義と初日のまとめ (福原 俊一 先生)
20:30~	(仮)大野事件が福島に与えた影響

◆7月19日(日)

時間	プログラム(予定)
08:00~10:00	Case Study 3 (福原 俊一 先生)
10:00~12:00	Case Study 4 (大谷 晃司 先生)
13:00~15:00	Case Study 5 (福原 俊一 先生)
15:00~16:30	発表と最終日のまとめ (福原 俊一 先生)

[後援 財団法人太田綜合病院]

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター(CMECD)
Center for Medical Education and Career Development



必要事項をご記入の上、6月25日まで下記へお申し込みください。

FAX: 024-547-1715

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター 事務局行

第1回診断推論セミナー

誰も教えてくれなかった診断学
— 名医はどうやって診断にたどりつくのか —

【参加申込書】

フリガナ 氏名	フリガナ 氏名
所属	
卒業年次	
住所・電話番号	〒 ー 電話番号 :
メールアドレス (携帯アドレス不可)	
参加動機	
今回もしくは 今後受けたい講義・講師	
どのようにして本企画を知ったか	

【お問い合わせ】 福島県立医科大学 医療人育成・支援センター

〒960-1295 福島市光が丘1番地 TEL:024-547-1047 e-mail: CMECD@fmu.ac.jp